

平成29年度事業評価結果(総論)

総合評価		
総合達成率	評価値	所見
91.4%	A	目標に沿った事業運営がなされているものの、全体としてプロモーションの不足が目立つ結果となった。各事業の宣伝や活動を含めた新たなプロモーション方法を開拓する必要がある。

【総合評価】

豊かで潤いある地域文化の発展に寄与するという存在の使命を果たし、市民に夢や希望、生きる力を提供するため、歌舞伎や扉座の公演、一流アーティストのコンサートなど芸術文化を鑑賞する機会を提供するとともに、市と連携した市民文化祭を始め、舞台アカデミーの「ドリーム、ドリーム、ドリーム～season8～」の公演のほか、新人オーディションで選出された若手音楽家による、Sコンサートや学校訪問コンサートなどにより市民の自主的で創造的な文化活動を支援するなど、市民に親しまれる会館運営を行うことができた。

【理事の意見】

異なる性格の催し物について同じ数値化では真の姿が見えない。各催し物ごとの努力過程を踏まえた数値化をし所見に加えていくようにするとよいであろう。

今後の方向性

昨今の著しい社会の環境変化や、このことに伴う新たな市民要望にも即応しながら、市民が住みやすさとともに市民としての誇りを感じることができるよう、芸術文化面におけるまちづくりの中心であり続ける必要がある。とりわけ、次代を担う、子どもたち、若者たちに豊かな心をもってもらうため、40年間のレガシーを次の40年に向けて、しっかりと継承していきたい。

定款	市民文化の創造及び育成に関する事業(定款第4条第1号)
基本方針	厚木市文化会館のオリジナル作品を創造することによるあつぎ文化の形成
	横内謙介氏の指導の下、会館自らが育成した人材・資材を活用しオリジナル作品を創造し厚木の文化を育みます。
	厚木にゆかりのある表現者との連携により地域に根付いた創作活動の実施
	横内謙介氏を芸術監督として迎え、劇団扉座と協力のもと、演劇公演を創作発信します。
	あつぎ文化を発信できる将来を担う表現者の育成
	横内謙介氏らを講師に迎え、将来を担う厚木の子どもたちに地元で一流の指導を受けられる環境を創出し、将来の厚木の文化を担う表現者を育成します。

総合評価		
総合達成率	評価値	所見
87.3%	B	概ね計画通りに事業を運営することができている。しかしながら、本事業の市民へのプロモーションが充実されておらず、認知度が不足していることが課題である。

今後の方向性
本事業は継続的に行うものとするが、あつぎ舞台アカデミーを中心に、横内謙介芸術監督を厚木市内外にプロモーションすべく、タウン誌やSNSに積極的に掲載するなど営業を行う必要性がある。

【A】利用・来場状況

公演別入場者・参加者数					
No	公演名		目標値 (人)	実績(人) (収容率)	達成率
	日時	会場			
1	劇団扉座「郵便屋さんちよっと2017」		800	817 (82.0%)	102.1%
	7月2日	大ホール			
2	劇団扉座「江戸のマハラジャ」		500	583 (83.2%)	116.6%
	11月25日・26日	小ホール			
3	あつぎ舞台アカデミー		36 (受講者)	34 (受講者)	94.4%
	通年	展示室他			
4	ドリーム×3		560	595 (95.9%)	106.3%
	8月26日・27日	小ホール			
平均達成率					104.9%

利用・来場状況 達成率
104.9%

【B】満足度

公演の内容に対して満足であると回答した割合						
年度	単位	H28	H29	H30	H31	H32
目標値	%		88.0%			
実績値		86.8%	88.8%			
達成率			100.9%			

満足度達成率
100.9%

【C】収入

事業別収入				
No	公演名	事業費(円)		達成率
		収入目標	収入実績	
1	劇団扉座「郵便屋さんちよっと2017」	2,400,000	2,079,350	86.6%
2	劇団扉座「江戸のマハラジャ」	2,200,000	2,236,600	101.7%
3	あつぎ舞台アカデミー	2,320,000	1,660,000	71.6%
4	ドリーム×3	4,260,000	4,861,800	114.1%
平均達成率				93.5%

収入達成率
93.5%

【D】広報・パブリシティ

メディア露出件数						
年度	単位	H28	H29	H30	H31	H32
目標値	件		6			
実績値		2	3			
達成率		%		50.0%		

パブリシティ達成率
50.0%

【E】利用・来場者層

アンケート実施による来場者・参加者情報指数 ※アンケートを実施したもののみ掲載							
No	公演名	平均年齢(歳)	市内在住率	男女比		リピーター率	シルバーチケット利用数(人)
				男	女		
1	劇団扉座「郵便屋さんちよっと2017」	36.1	17.1%	24.2%	75.7%	70.0%	17
2	劇団扉座「江戸のマハラジャ」	49.2	16.1%	55.5%	43.5%	87.0%	29
3	あつぎ舞台アカデミー	11.2	85.2%	23.5%	76.5%	79.4%	-

【F】その他

あつぎ舞台アカデミー新規参加希望者数						
年度	単位	H28	H29	H30	H31	H32
目標値	人		10			
実績値		12	7			
達成率		%		70.0%		

補足
あつぎ舞台アカデミー・ドリーム×3…文化庁(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)助成事業

定款	市民文化の普及及び振興に関する事業(定款第4条第2号)
基本方針	地域の文化資源の発掘
	地域の文化資源である演奏家や表現者とのヒューマンネットワークを形成しつつ、彼らとの協働による文化芸術の普及を図ります。
	人とのネットワークづくりを行うことで地域の文化力形成
	地域の文化資源である演奏家や表現者とのヒューマンネットワークを形成することにより、文化資源の育成を行います。
	学校教育との連携を図った事業の実施
	音楽家など表現者と学校教育の現場と連携し、子どもたちに芸術に触れる機会を創出するとともに、芸術が身近にある環境を作り、将来の文化の表現者・観客となるきっかけを作ります。

総合評価		
総合達成率	評価値	所見
101.9%	A	概ね計画通りに事業を運営することができている。しかしながら、学校訪問コンサートやスタインウェイピアノは希望者全員にサービスを提供できておらず、需要と供給のバランスが取れていないことが問題である。

今後の方向性
本事業は継続的に行うものとするが、スタインウェイピアノを弾いてみようについては平日の開催を行うなどして開催機会を増やすよう努めるものとする。また、学校訪問コンサートについては助成金の獲得に努め公演回数を増やすことを目指す。

【A】利用・来場状況

公演別入場者・参加者数					
No	公演名		目標値 (人)	実績(人) (収容率)	達成率
	日時	会場			
1	厚木ジャズ祭		1200	1,213 (90.5%)	101.1%
	5月14日	大ホール			
2	Sコンサート		300	274 (80.5%)	91.3%
	12月17日	小ホール			
3	学校訪問コンサート		-	-	-
	通年(5校)	市内 小中学校			
4	スタインウェイピアノを弾いてみよう		28枠	28枠 (100%)	100.0%
	通年(2回)	大・小 ホール			
平均達成率					97.5%

利用・来場状況 達成率
97.5%

【B】満足度

公演の内容に対して満足であると回答した割合						
年度	単位	H28	H29	H30	H31	H32
目標値	%		88.0%			
実績値		86.8%	92.8%			
達成率			105.5%			

満足度達成率
105.5%

【C】収入

事業別収入				
No	公演名	事業費(円)		達成率
		収入目標	収入実績	
1	厚木ジャズ祭	510,000	683,500	134.0%
2	Sコンサート	1,000,000	1,071,500	107.2%
3	学校訪問コンサート	0	0	—
4	スタインウェイピアノを弾いてみよう	25,000	50,400	201.6%
平均達成率				147.6%

収入達成率
147.6%

【D】広報・パブリシティ

メディア露出件数						
年度	単位	H28	H29	H30	H31	H32
目標値	件		7			
実績値		4	4			
達成率	%		57.1%			

パブリシティ達成率
57.1%

【E】利用・来場者層

アンケート実施による来場者・参加者情報指数 ※アンケートを実施したもののみ掲載							
No	公演名	平均年齢(歳)	市内在住率	男女比		リピーター率	シルバーチケット利用数(人)
				男	女		
2	Sコンサート	53.8	68.0%	26.8%	73.2%	41.2%	対象外

【F】その他

あつぎアーティスト応募者数						
年度	単位	H28	H29	H30	H31	H32
目標値	人		10			
実績値		15	7			
達成率	%		70.0%			

補足

定款	芸術文化の鑑賞機会の提供に関する事業(定款第4条第3号)
基本方針	上質で魅力的な公演を鑑賞する機会を市民に提供
	魅力的なコンテンツを市民に提供するため、プロダクションと強いネットワークを築き、より多彩な公演事業を開催します。
	会館をにぎわいの場とし、経済波及効果を生む
	厚木市民のみならず、市外の多くの方も文化会館に集う事業を展開し、会館がにぎわいの中心として機能させていきます。

総合評価		
総合達成率	評価値	所見
107.4%	A	概ね計画通りに実施することができたが、シネマ歌舞伎があゆ祭りの日に開催したこともあり、集客に大変した苦戦したことがマイナス評価の要因となった。

今後の方向性
公演事業の日程の見定めを行いながらも継続して、質の高い鑑賞機会を提供する。今年度、事業担当者が各プロモーターにアプローチを行い共催事業として「NHKわんわんみんなでワッショイ！」をはじめとする子供向けコンテンツや「東京スカパラダイスオーケストラ」や「Da-ice」などの若者に人気のアーティストの公演を誘致することができたが、30年度も引き続き積極的な営業を行い、魅力的な共催事業の誘致に努めていく。

【A】利用・来場状況

公演別入場者・参加者数					
No	公演名		目標値 (人)	実績(人) (収容率)	達成率
	日時	会場			
1	歌舞伎プレセミナー		200	184 (54.1%)	92.0%
	6月28日(水)	小ホール			
2	松竹大歌舞伎		850	833 (63.2%)	98.0%
	7月30日(日)	大ホール			
3	シネマ歌舞伎		400	268 (32.3%)	67.0%
	8月6日(土)	大ホール			
4	N響メンバーによる弦楽四重奏		200	323 (93.8%)	161.5%
	10月1日(日)	小ホール			
5	松山千春		1300	1,304 (97.4%)	100.3%
	10月5日(日)	大ホール			
6	大ホールロビーで0歳からのクラシック		80	91 -	113.8%
	1月28日(日)	ロビー			
7	あつぎ寄席「二人会」		320	349 (97.2%)	109.1%
	2月24日(土)	小ホール			
8	あつぎ寄席「よったり落語会」		320	327 (91.0%)	102.2%
	3月25日(日)	小ホール			
9	県美展		280	230 -	82.1%
	9月28日～10月8日	展示室			
10	共催事業		12000	19,264	160.5%
	12事業16公演	大ホール			
平均達成率					108.6%

利用・来場状況 達成率
108.6%

【B】満足度

公演の内容に対して満足であると回答した割合						
年度	単位	H28	H29	H30	H31	H32
目標値	%		87.0%			
実績値		86.8%	87.2%			
達成率			100.2%			

満足度達成率
100.2%

【C】収入

事業別収入				
No	公演名	事業費		達成率
		収入目標	収入実績	
1	歌舞伎プレセミナー	0	0	-
2	松竹大歌舞伎	5,100,000	4,693,450	92.0%
3	シネマ歌舞伎	400,000	239,800	60.0%
4	N響メンバーによる弦楽四重奏	545,000	650,000	119.3%
5	松山千春	10,000,000	10,696,050	107.0%
6	大ホールで0歳からのクラシック	0	0	-
7	あつぎ寄席「二人会」	930,000	1,007,300	108.3%
8	あつぎ寄席「よったり落語会」	930,000	990,800	106.5%
9	県美展	0	400	-
10	共催事業	1,500,000	2,046,896	136.5%
平均達成率				104.2%

収入達成率
104.2%

【D】広報・パブリシティ

メディア露出件数						
年度	単位	H28	H29	H30	H31	H32
目標値	件		6			
実績値		4	7			
達成率	%		116.7%			

パブリシティ達成率
116.7%

【E】利用・来場者層

アンケート実施による来場者・参加者情報指数 ※アンケートを実施したもののみ掲載							
公演名	平均年齢(歳)	市内在住率	男女比		リピーター率	シルバーチケット利用数(人)	
			男	女			
1 歌舞伎プレセミナー	62.9	59.8%	13.7%	52.4%	-	-	
2 松竹大歌舞伎	61.8	70.2%	27.7%	71.3%	-	275	
4 N響メンバーによる弦楽四重奏	58.3	78.8%	32.9%	65.9%	-	対象外	
6 大ホールで0歳からのクラシック	(親)31.5 (子)0.97	88.9%	25.0%	75.0%	-	-	
7 あつぎ寄席①	55.2	81.2%	35.8%	62.2%	-	169	
8 あつぎ寄席②	59.1	74.3%	38.6%	60.2%	-	146	

備考

定款	ぶんか情報の収集および提供に関する事業(定款第4条第4号)
基本方針	文化に対する情報経路の充実 厚木市文化会館で開催する公演情報を広く提供することを目的に会館会報誌「ぶんか情報館」及び「会館スケジュール」を発行し、市内公共施設・近隣会館への配下を行い、積極的な情報提供を行います。
	文化に関する新たな情報提供方法の開拓 ,ホームページ、チラシなど公演や催し物情報のアクセス経路を工夫、充実させます。

総合評価		
総合達成率	評価値	所見
73.8%	B	事業計画に沿って適正に業務を遂行しているが、より情報提供機会の充実を図るために、紙媒体に依存しない新たな媒体の開拓を研究する必要がある。

今後の方向性
厚木市の広報と密な連携を行い、広報あつぎやケーブルテレビの広報番組、デジタルサイネージなど公演情報のみならず、財団の事業活動についてのパブリシティを積極的に行っていく。さらに、TwitterやフェイスブックなどのSNSの広告の活用など新たな媒体へ宣伝活動の開拓に努めていく。

【A】実施状況

実施状況指数				
No	事業名	目標値	実績	変動率
1	ぶんか情報館の発行	87,000	87,000	100.0%
2	月間スケジュールの発行	1,500	1,500	100.0%
3	ホームページアクセス数/年間	100,000	99,189	99.2%
4	Twitterフォロワー数	300	109	36.3%
5	フェイスブックフォロワー数	500	390	78.0%
平均達成率			82.7%	

実施状況 達成率
82.7%

【B】満足度

満足度						
年度	単位	H28	H29	H30	H31	H32
目標値	%	実施なし				
実績値						
達成率						

満足度 達成率
評価対象外

【C】収入

事業別収入				
No	指数	事業費		達成率
		収入目標	収入実績	
1	ぶんか情報館(広告収入)	200,000	120,400	60.2%
平均達成率				60.2%

収入達成率
60.2%

【D】広報・パブリシティ

公演事業来場者による「ぶんか情報館」閲覧率						
年度	単位	H28	H29	H30	H31	H32
目標値	%		50.0%			
実績値		46.2%	43.2%			
達成率			86.4%			

広報・パブリシティ 達成率
78.5%

公演事業来場者による「ホームページ・SNS」閲覧率						
年度	単位	H28	H29	H30	H31	H32
目標値	%		15.0%			
実績値		8.20%	10.6%			
達成率			70.7%			

【E】利用・来場者層

SNS閲覧指数					
	公演名	平均年齢 (歳)	市内在住率	男女比	
				男	女
1	フェイスブックフォロワー数	41.2	40.2%	47.0%	52.0%

補足

定款	文化振興に関する調査研究(定款第4条第5号)
基本方針	来場者を対象としたニーズの把握や業務改善
	事業の内容や成果を積極的に公開し、透明性とアカウントビリティを高めることを目指します。また、厚木の特性や市民ニーズの把握に努め、それらの結果を踏まえた運営を行います。
	会館の専門的な経験や知識の向上を目的とした調査研究
	高いホスピタリティでホール利用者及び観客の芸術活動をサポートするために、他館をはじめ各文化芸術団体・教育機関とのネットワークの構築や視察など職種を問わず行える環境を構築する。

総合評価		
総合達成率	評価値	所見
83.3%	B	29年度より職員全体で外部講師を呼び研修を受ける「職員全体研修」に新たに取り組んだ。また新潟県のりゅーとぴあなど遠方の会館へ防災対策などのヒアリングを目的とした視察を実施するなど新規の取り組みに積極的に行った。

今後の方向性
新たな事業評価制度を作ったが、具体的な指数の収集には不足しているところが多い。具体的な財団の事業の方向性について策定するにあたり、これらの現状や情報を踏まえ、組織内で協議するだけでなく、外部組織の意見を交え本事業評価について定期的にマイナーチェンジをする機会を設ける機会を作るべきか検討する必要がある。

【A】実施状況

実施状況指数				
No	事業名	目標値	実績	達成率
1	他館視察及び研修参加件数	-	13	-
2	公演事業アンケート回数数	1000	599	59.9%
3	施設利用アンケート回収数	150	110	73.3%
平均達成率				66.6%

実施状況指数 達成率
66.6%

【B】満足度

職員の研修に対する満足度						
年度	単位	H28	H29	H30	H31	H32
目標値	%	調査なし				
実績値						
達成率						

満足度 達成率
評価対象外

【D】広報・パブリシティ

メディア露出件数(パブリシティ効果)						
年度	単位	H28	H29	H30	H31	H32
目標値	件		1			
実績値		0	1			
達成率	%		100.0%			

パブリシティ 達成率
100.0%

補足						
防災マニュアル制定についての紹介記事がタウンニュースに掲載						

定款	芸術文化振興のための国際交流(定款第4条第6号)
基本方針	世界の多様な文化を理解する機会を創出による厚木から芸術文化の振興 明日の世界を担う子供たちの夢と想像力をはぐくむことを目的として、他国の文化を市民に紹介する機会を積極的に創出していきます。

総合評価		
総合達成率	評価値	所見
88.0%	B	絵画を通じて、世界を身近に感じるにより子供たちの国際性を養うことができている。その一方で開催期間が短いこともあり、入場者数がとても厳しい結果である。広報の不足も考えられるが、会館事業として行うからこそできる工夫が必要である。

今後の方向性
絵を飾る行為に加えて、他国の文化を紹介するブースを作成するなど、絵画展プラスアルファの企画を付随させることで、より多くの来場者を集めることができる企画へと成長させることを検討しなければならない。

【A】利用・来場状況

公演別入場者・参加者数					
No	事業名		目標値	実績	達成率
	日時	会場			
1	神奈川ビエンナーレ国際児童画展		150	129	86.0%
	30年1月24日～27日	展示室			
平均達成率					86.0%

利用・来場状況 達成率
86.0%

【B】満足度

事業の内容に対して満足であると回答した割合						
年度	単位	H28	H29	H30	H31	H32
目標値	%	実施なし	88.0%			
実績値			98.0%			
達成率			111.4%			

満足度達成率
111.4%

【C】収入

事業別収入				
No	事業名	事業費		達成率
1	神奈川ビエンナーレ国際児童画展	0	0	-
		平均達成率		-

収入達成率
評価対象外

【D】広報・パブリシティ

メディア露出件数(パブリシティ効果)						
年度	単位	H28	H29	H30	H31	H32
目標値	件	実施なし	3			
実績値			2			
達成率			66.7%			

パブリシティ達成率
66.7%

【E】利用・来場者層

アンケート実施による来場者・参加者情報指数 ※アンケートを実施したもののみ掲載							
	公演名	平均年齢(歳)	市内在住率	男女比		リピーター率	シルバー利用件数(人)
				男	女		
1	神奈川ビエンナーレ国際児童画展	46.2	87.5%	50.0%	50.0%	-	-

備考

定款	文化施設の管理運営(定款第4条第7号)
基本方針	施設利用率の向上、貸館事業に対するサービスの向上
	多くの方に施設を利用・来場していただくためのPRIに努めるほか、アンケート調査を実施し利用者の声を反映した使いやすい会館を目指す。常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めるとともに利用者サポートに必要な専門知識、スキルを職種問わず構築するための研修機会・体制を整える。
	施設の安全管理
	防災基本方針、防災マニュアルに基づき委託業者や主催者と協力し、観客(来館者)が安心して公演・催事に参加できる体制を整える。災害に備えた訓練や職員研修を実施するとともに、利用者への防災意識の啓発に努める。日々の管理点検を徹底し、利用者が安全かつ快適に利用できる環境づくりを推進する。

総合評価		
総合達成率	評価値	所見
97.7%	A	29年度より新規利用の登録方法についての案内をホームページに詳細に掲載したことにより新規利用登録者を大幅に増やすことができた。利用者が安心して利用できる文化会館を目指し、危機管理基本方針及び防災マニュアルの策定に取り組んだ。また、休館日を利用した全員研修を行う等、利用者の安全確保とサービス向上のための新たな取り組みを始めた。

今後の方向性
会館から40周年目を迎え、老朽化が顕著であるため、厚木市と連携しつつ施設の安全性・快適性を確保することはもとより、災害対策に関する取り組みを推進し、来館者等の危機意識の啓発に努める。従前からの窓口スタッフの接客研修、休館日を利用した全員研修等は継続して行う。 基本方針の目的達成のため。評価基準の目標値を下回った項目についての原因や改善点を把握しやすいアンケートの実施方法、データの収集・分析方法・管理方法を研究し、利用者の声を取り入れやすい仕組みを構築する。

【A】利用・来場状況

施設利用率			
施設名	28年度	29年度	前年度比
大ホール	78.4%	71.0%	90.6%
小ホール	91.8%	81.9%	89.2%
展示室	61.9%	67.4%	108.9%
集会室	89.3%	90.4%	101.2%
和室	60.9%	55.5%	91.1%
会議室	95.7%	92.9%	97.1%
合計	79.7%	76.5%	96.4%

新規利用登録者数			
年度	単位	H28	H29
目標値	件		105
実績値		73	108
達成率	%		102.9%

利用来場状況 前年比・達成率
101.6%

施設利用者数			
施設名	28年度	29年度	前年度比
大ホール	144,880	146,215	100.9%
小ホール	57,024	53,577	94.0%
展示室	13,532	15,395	113.8%
集会室	20,519	24,844	121.1%
和室	8,427	7,934	94.1%
会議室	10,898	12,000	110.1%
合計	255,280	259,965	105.7%

【B】満足度

会館窓口スタッフの接客に対する満足度			
年度	単位	H28	H29
目標値	件		96.7%
実績値		96.7%	98.5%
達成率	%		101.9%

施設の使いやすさ満足度			
年度	単位	H28	H29
目標値	件		97.7%
実績値		97.7%	96.2%
達成率	%		98.5%

サービス向上のためのアンケート調査・研修等の実施状況					
項目	主な取り組み内容等	単位	目標値	実績値	達成率
他館視察・見学等	開館直前施設の見学会参加	件	-	1	-
アンケート調査実施	貸館利用者アンケート実施、他館への運営人数調査実施	回	2	2	100.0%
内部研修実施	休館日全員研修(障害者対応と接客、人権についての理解)	回	-	1	-
外部研修参加	公立文化施設協会研修、指定管理者制度シンポジウム	回	-	3	-
近隣会館情報交換	県央地域文化施設連絡協議会出席	回	3	3	100.0%
				合計	100.0%

安全管理(防災マニュアルの策定・運用、利用者への安全配慮)についてのアンケート調査・研修等の実施状況					
項目	主な取り組み内容等	単位	目標	実績	達成率
他館視察	防災に関する先進的な取り組みを行っている4館視察	件	-	4	-
アンケート調査実施	災害時の考え方について主催者、来場者へアンケートを実施	回	-	5	-
内部研修実施	休館日全員研修実施(バックヤードツアー、防災研修)	回	1	1	100.0%
外部研修参加	危機管理マニュアル作成講座、避難訓練コンサート	回	-	2	-
訓練等	自衛消防訓練の実施	回	2	2	100.0%
資格等	普通救命講習受講による有資格者	人	32	21	65.6%
				計	88.5%

定期点検保守点検、委託業者や市との連携					
項目	主な取り組み内容等	単位	目標	実績	達成率
委託業者との連携	ヒヤリハット報告、各セクションとの情報共有会議の開催	回	12	12	100.0%

*危機管理基本方針・防災マニュアル策定にあたって参加、実施した研修・視察等に関しては単年度的な要素のある特別なものであり今回の目標値に含めない。

満足度
97.8%

【C】収入

施設利用収入額		
H29予算(目標値)	実績	達成率
52,140,000	48,831,525	93.7%

収入
93.7%